

地域支援だより

山梨県立ふじざくら支援学校
地域支援部通信 第4号
令和2年9月吉日発行
文責：石井めぐみ 小宮山麻子

厳しい残暑が続いていましたが、最近は朝晩と肌寒く感じる日が増え、秋の足音を近くに感じます。新型コロナウイルス感染症感染防止策として学校でもマスクの着用や手洗いの励行、小まめに消毒を行う等の対策が浸透してきました。もうしばらく見えないウイルスとの闘いは続きそうですが、一人一人の小さな行動から多くの人が元気に過ごせる生活を守っていききたいですね。

さて、学校では2学期がはじまりました。夏休みを終え、子どもたちの様子に変化はありませんか？様々な経験から日々成長する子どもたちの様子で気になることがありましたら周囲の方々と相談し、いろいろな視点からその子を見つめてみてくださいね。2学期も私たち地域支援部、みなさんの力になれるよう精一杯努めていきたいと思ひます。

防災について

9月1日は防災の日でした。この日は、関東大震災が発生した日であるとともに、暦の上では「二百十日」に当たり、台風シーズンを迎える時期でもあり、地震や風水害等に対する心構え等を育成するため、防災の日が創設されたそうです。

災害に対しては常日頃から注意を怠らず、万全の準備を整えている必要があります。地震や風水害、そして富士北麓地区では富士山噴火についても考えていかなければなりません。もし災害が起きたらどこに避難するのか、どのような行動を取ればよいのか。もう一度自分が住んでいる地域の避難場所や避難持ち出し袋等の確認をしましょう。

ふじざくら支援学校では各教室にヘルメットを用意しています。それに加え、今年度より児童生徒一人一人に防塵ゴーグルも購入しました。また、個人防災袋（非常食や児童生徒に合った備品をまとめたもの）を各家庭で準備していただき、学校で保管しています。学期末には一度持ち帰り中身の確認と入れ替えを行っていただいています。さらに“SOS ファイル”というものを作成しています。これは、各児童生徒の情報（連絡先や実態、好きなもの、落ち着くもの等）を保護者にまとめていただきファイリングしたものです。誰が見てもその子の障害や状況を把握しやすく、支援してもらおうツールの一つとして活用するものとなっています。



ヘルメット



防塵ゴーグル



個人防災袋



SOS ファイル



先日実施した避難訓練の様子です。

ふじざくら支援学校教育相談室には防災に関する本も置いてあります。どうぞ御活用ください。



☆☆本の貸し出し、返却についてのお願い☆☆

本を借りる際は貸し出し簿への記入をお願いします。貸し出し期間は2週間です。また、12月と3月の学期末に本の確認と整理を行いますので近くなりましたら返却していただけるようにお願いします。



貸出簿は外部用を使ってください!!

授業体験について



ふじざくら支援学校では、来年度、本校を就学、進学先の一つとして考えているお子さんを対象に本校の授業を体験する機会を設けます。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から授業体験の開始が遅くなってしまいましたが、以下のことに留意して9月14日より開始します。詳しくは本校HPをご覧ください。以下のQRコードより見ることができます。

感染症対策を行いながら安全に実施できるように努めていきたいと思っておりますので御理解、御協力をよろしくお願いいたします。



ふじざくら祭開催についてのお知らせ

今年度のふじざくら祭は新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、外部の方の参観は御遠慮いただく形になりました。

お気軽にお問い合わせください。

山梨県立ふじざくら支援学校 地域支援部 担当：石井めぐみ 山本志織 小宮山麻子 渡邊里
〒401-0301 南都留郡富士河口湖町船津 6663-1
TEL 0555-72-5161 FAX 0555-72-5164
E-mail chiiki@fujizaky.kai.ed.jp HP <http://www.fujizaky.kai.ed.jp>

